

がん化学療法患者のステロイド累積投与量に関する研究 についてのお知らせ

国立病院機構東名古屋病院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究は、現在、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に沿って行われます。その規定では、研究内容の情報を公開することが必要とされているため、当院のホームページ上に掲載致します。この研究に関して、対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

| | |
|-----------|---|
| 研究課題名 | がん化学療法患者のステロイド累積投与量による糖尿病発症率とリスク因子についての検討 |
| 研究機関 | 国立病院機構東名古屋病院 |
| 実施責任者 | 薬剤部 薬剤師 石川 未奈子 |
| 研究の概要 | 抗がん剤治療や制吐目的で使用したステロイドにより糖尿病を発症するケースや悪化するケースが多くみられるため、糖尿病の発症率やリスク因子が明確となれば、がん化学療法を施行する際にステロイドの減量などの 糖尿病発症の対策を行え、有害事象の軽減にもつながる可能性があります。 そこで化学療法のステロイド累積投与量による、糖尿病発症率について検討し、さらにリスク因子について調査する予定です。 この内容には氏名・住所といった個人を特定できるような情報は含みません。 |
| 実施の期間 | 2016年4月1日～2017年3月31日 |
| 研究対象 | 大腸がん、乳がんの患者様で、がん化学療法（ホルモン剤以外）を開始する前に医師により糖尿病と診断されていない患者様のうち、上記の期間に、化学療法治療を受けた患者様が対象となります。 |
| 個人情報の取り扱い | お名前・住所など個人が特定できる情報は削除した上で解析を行います。研究成果は学会や学術雑誌で公開されますが、個人を特定できる情報は利用されません。当該研究に使われることを望まれない方の記録・資料は研究には用いませので、下記連絡先担当者に直接ご連絡いただければ幸いです。 |
| お問い合わせ先 | 〒465-8620 名古屋市名東区梅森坂 5-101 国立病院機構東名古屋病院薬剤部 電話：052-801-1151 担当者：石川 未奈子 |